

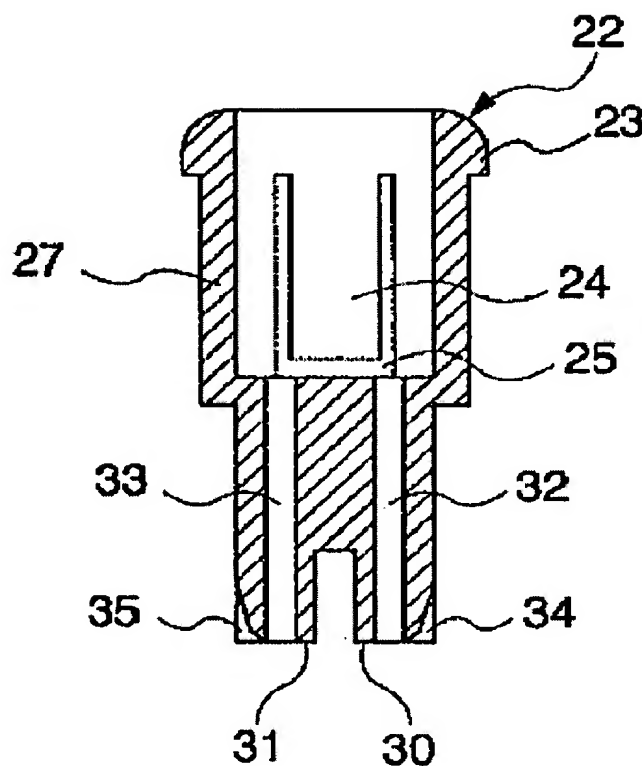
STRUCTURE FOR SUPPORT MEMBER OF ORNAMENTAL ELECTRIC LAMP

Patent number: JP2000058006
Publication date: 2000-02-25
Inventor: TAKASAKI HIROSHI
Applicant: CORONA SANGYO KK
Classification:
- international: H01K1/44; F21S6/00
- european:
Application number: JP19980230278 19980731
Priority number(s):

Abstract of JP2000058006

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a support member for an ornamental electric lamp that prevents the terminal of a socket from causing contact failure of a lead wire and the lead wire from breaking.

SOLUTION: This support member has a structure, in which a plurality of elastic support members 24 are provided for a collar portion of a head portion of the support member for an ornamental electric lamp, the ornamental electric lamp is elastically supported inside this elastic support member, the support member for the ornamental electric lamp inserted into a socket outside is supported elastically. Lead wire support members 30, 31 for supporting a pair of lead wires projecting to the tail portion of the ornamental electric lamp with respective insertion are provided for each lead wire on the tail portion of the ornamental electric lamp, and the ends of the lead wire support members respectively have guide grooves 34, 35 of the lead wires.



Data supplied from the esp@cenet database - Patent Abstracts of Japan

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-58006

(P2000-58006A)

(43)公開日 平成12年2月25日(2000.2.25)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード(参考)
H 0 1 K 1/44		H 0 1 K 1/44	
F 2 1 S 6/00		F 2 1 S 1/12	B

審査請求 未請求 請求項の数1 F D (全 3 頁)

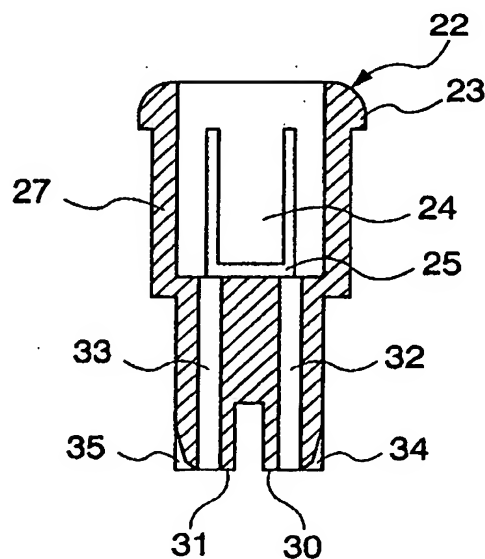
(21)出願番号	特願平10-230278	(71)出願人	391007987 コロナ産業株式会社 東京都台東区台東3丁目37番8号
(22)出願日	平成10年7月31日(1998.7.31)	(72)発明者	高崎 博 東京都台東区台東3丁目37番8号
		(74)代理人	100066027 弁理士 中山 正義

(54)【発明の名称】 装飾用電燈支持部材の構造

(57)【要約】 (修正有)

【課題】 装飾用電燈支持部は、振動等でソケットが外れてその機能を果さなくなり、又硬質の合成樹脂が変形し、リード線がソケットの端子で接触不良となったり、リード線が折れたりする欠点があった。それ等の欠点を除いた装飾用電燈の支持部材を提供する。

【解決手段】 装飾用電燈支持部材の頭部の鍔部に複数の弾性支持部材24を設け、この弾性支持部材の内側で装飾用電燈を弾性的に支持し、外側でソケットに挿入した装飾用電燈用支持部材を弾性的に支持する構造である。又、装飾用電燈の支持部材の尾部に、装飾用の電燈の尾部に突出した一対のリード線をそれぞれ挿入して支持するリード線支持部材30、31をリード線ごとに設け、そのリード線支持部材の端部にリード線のガイド溝34、35を有する構造である。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 装飾用電燈支持部材の構造の鍔部に複数の弾性支持部材を設け、この弾性支持部材の内側で装飾用電燈を弾性的に支持し、外側でソケットに挿入した装飾用電燈支持部材を弾性的に支持する弾性支持部材を有することを特徴とする装飾用電燈支持部材の構造。

【請求項 2】 装飾用電燈の支持部材の尾部に、装飾用の電燈の尾部に突出した一対のリード線をそれぞれ挿入して支持するリード線支持部材をリード線ごとに設け、そのリード線支持部材の端部にリード線のガイド溝を有することを特徴とする装飾用電燈支持部材の構造。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は装飾用の電燈を支持する装飾用電燈支持部材の構造に関する。

【0002】図 6 に示す従来の装飾用電燈支持部材の構造は、装飾用の電燈 1 の尾部に突出した一対のリード線 2 を、円筒状の支持部 8 の底部にあるリード線穴 11 を目掛けて挿入すると、その先端はリード線 2 をガイドする漏斗状のガイド穴 9 にガイドされるか、あるいは、そのガイド穴 9 の中央部に設けた仕切り 10 に仕切られる。そして、仕切り 10 の両側に設けた一対のリード線穴 11 のそれぞれに向かって設けられたガイド部 12 にガイドされて、リード線 2 はそれぞれのリード線穴 11 に挿入され、リード線穴 11 から出たリード線 2 の端部をそれぞれ外側に曲げて電燈 1 を装着する。その装飾用の電燈 1 を支持した支持部材 8 を図示していないソケットに挿入して装飾用電燈支持部材 7 をソケットに支持している。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】従来の装飾用電燈支持部材は、装飾用の電燈 1 を支持する円筒状の支持部材 8 及びその支持部材 8 を挿入して支持するソケットからなり、そのいずれも硬質の合成樹脂を射出成形したものである。従って、射出成形をするときに、支持部材 8 の外形部分やソケットの内側に、合成樹脂の僅かな引けや変形が生ずる場合がある。そのために、搬送中、あるいは、多数の装飾用電燈を取り付けた装飾物において、振動等で支持部材とソケットとが外れて装飾用電燈としての機能を果たさなくなることがある。又、従来の一対のリード線穴 11 は、一つの尾部に設けられているから、硬質の合成樹脂の成形時の僅かな変形で、尾部 3 の外側に曲げたりリード線 2 がソケットの端子に接触しなかったり、リード線が折れたりする欠点があり、それ等の欠点を除いた装飾用電燈 1 の支持部材が望まれていた。

【0004】

【課題を解決するための手段】本発明の装飾用電燈支持部材の構造は、装飾用電燈支持部材の頭部の鍔部に複数の弾性支持部材を設け、この弾性支持部材の内側で装飾用電燈を弾性的に支持し、外側でソケットに挿入した装

飾用電燈支持部材を弾性的に支持する弾性支持部材を有する構造のものである。又、装飾用電燈の支持部材の尾部に、装飾用の電燈の尾部に突出した一対のリード線をそれぞれ挿入して支持するリード線支持部材をリード線ごとに設け、そのリード線支持部材の端部にリード線のガイド溝を有する構造のものである。

【0005】

【発明の実施の形態】

【0006】

【実施例】例示した図 1、図 2、図 3、図 4、図 5 にもとづいて、本発明の装飾用電燈支持部材の構造を説明する。装飾用電燈 21 を支持する支持部材 22 の頭部の鍔部 23 に一端を固定した、片持ちの、合成樹脂の弾性を利用した弾性支持部材 24 を複数個射出成形して設ける。

【0007】この弾性支持部材 24 は、内側で装飾用電燈 21 を弾性的に支持し、外側で図示していないソケットに挿入した際ソケットに弾性的に接触するようになっている。25 は弾性支持部材 24 が動いて弾性的に作用することができるようにした空隙である。又、弾性支持部材 24 の外側の中央部には溝 26 が設けてあり、溝 26 の両側がソケットに接触するようにしてある。

【0008】鍔 23 に設けた装飾用電燈 21 の支持部材 27 は、互いに平行な面 28 を有し、その平行な面 28 の間の内側で装飾用電燈 21 を支持し、外側は図示していないソケットに挿入した際に、ソケットに接触して支持部材 22 をソケットに支持する。この支持部材 27 と前記弾性支持部材 24 とで装飾用電燈 21 の外側数カ所を装飾用電燈 21 の軸心に沿って固定的と弾性的との組み合わせによって、でそれぞれ均等に支持する。

【0009】装飾用電燈 21 の支持部材 27 の尾部に、装飾用の電燈の尾部に突出した一対のリード線 29 をそれぞれ挿入して支持するリード線支持部材 30、31 をリード線 29 ごとに設け、そのリード線支持部材 30、31 に設けた断面が矩形のリード線穴 32、33 に連なるリード線 29 のガイド溝 34、35 を有する。

【0010】

【発明の効果】本発明の装飾用電燈支持部材の構造によれば、装飾用電燈支持部材の鍔部に設けた複数の弾性支持部材の内側で装飾用電燈を支持し、外側でソケットに挿入した装飾用電燈支持部材を弾性的に支持する弾性支持部材を有するから、従来、射出成形をするときに、支持部材の外形部分やソケットの内側に、合成樹脂の僅かな引けや変形が生ずる場合があるために、搬送中、あるいは、多数の装飾用電燈を取り付けた装飾物において、振動等で支持部材とソケットとが外れて装飾用電燈としての機能を果たさなくなるという欠点が除かれた。

【0011】装飾用電燈の支持部材の尾部に、装飾用の電燈の尾部に突出した一対のリード線をそれぞれ挿入して支持するリード線支持部材をリード線ごとに設けたか

らリード線の絶縁性が向上し、リード線支持部材の弾性で一对のリード線を互いに近ずけたり離したりすることができるようにしたことにより、図示してないソケットに挿入した際、ソケットの端子にリード線を弾性的に接触させることができるようになった。又、リード線穴は従来の丸穴に比して断面積の大きい矩形としたことによりリード線を装着しやすいようにし、リード線支持部材の端部にリード線穴に通じるガイド溝を設けて、リード線29をガイドすると共に滑らかに曲げて折損を防止する効果を奏するものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の装飾用電燈支持部材の構造の図である。

【図2】装飾用電燈支持部材に装飾用電燈を装着した図*

*である。

【図3】図2のA矢視図である。

【図4】図2のB矢視図である。

【図5】図2のC-C断面図である。

【図6】従来の装飾用電燈支持部材の構造の図である。

【符号の説明】

21～装飾用電燈

22～支持部材

23～鍔

10 24～弾性支持部材

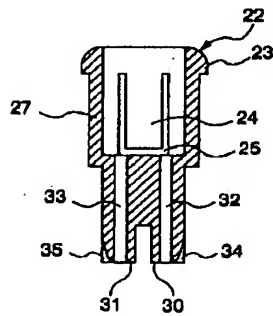
27～支持部材

29～リード線

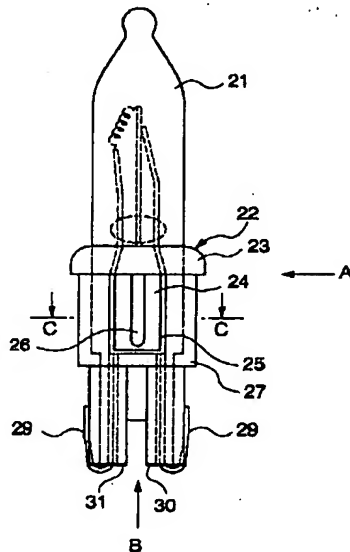
30、31～リード線支持部材

34、35～ガイド溝

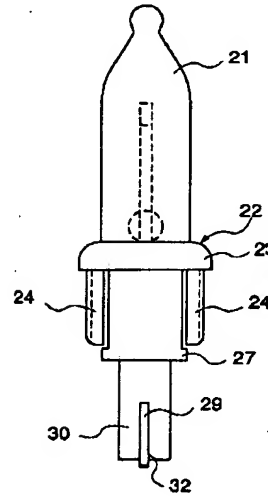
【図1】



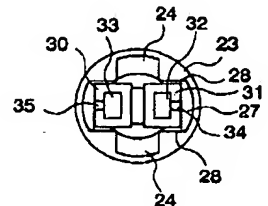
【図2】



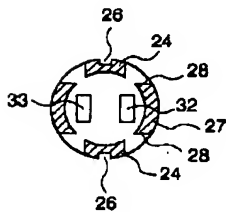
【図3】



【図4】



【図5】



【図6】

